

能楽入門講座(2/5)のチケットを購入されたお客様は、
提携公演のチケットが **10%割引** で購入できます!!

(無料公演は除く)

【お申し込み先】

大濠公園能楽堂 092-715-2155

2016年 10月

◆ 秋の坂口松調会

10月16日(日)10:00~17:00

能「船弁慶」ほか

主催：坂口信男／坂口貴信

入場無料

◆ 緑鷹会 舞囃子会

10月30日(日)10:00~17:00

主催：鷹尾祥史

入場無料

2016年 11月

◆ ウィークエンド夜能

ろうそく能「巴」

11月11日(金)19:00開演

指定席 3,500円 → **3,150円**

主催：大濠公園能楽堂

西日本新聞イベントサービス

◆ 今村蛟龍会 秋の会

11月20日(日)9:30~16:30

主催：今村嘉伸

入場無料

◆ 木月靖謳会

11月23日(水・祝)10:00~17:00

主催：木月靖謳会

入場無料

2016年 12月

◆ クリスマス能

12月23日(金・祝)13:30開演

全席自由 3,000円 → **2,700円**

主催：(公社)能楽協会九州支部

◆ 子ども能楽教室発表公演

12月28日(水)14:00~16:00

主催：子ども能楽教室実行委員会

入場無料

2017年 1月

◆ 九州宝生会 定期「初春能」

2017年1月15日(日)13:00開演

中正面指定席(B・Cブロック)

7,000円 → **6,300円**

主催：九州宝生会

2017年 2月

◆ 大濠公園能楽堂開館30周年記念公演(2日間)
「祝賀能」

2017年2月25日(土)13:00開演

「乱能」

2017年2月26日(日)13:00開演

※2日間通し桟敷席(自由席)

6,000円 → **5,400円**

主催：福岡県

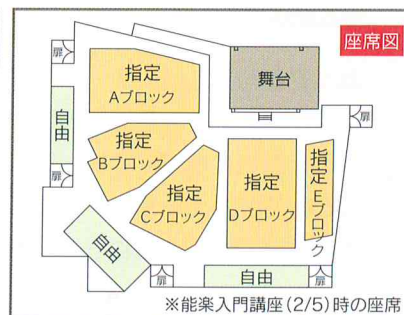
西日本新聞社

大濠公園能楽堂

西日本新聞イベントサービス

公演スケジュールは変更になる場合がございます。
大濠公園能楽堂ホームページもご利用ください。

<http://www.ohori-nougaku.jp/>



能楽入門講座

2017

2017年

2月5日

【開演】午後2時 【開場】午後1時半

大濠公園能楽堂

料金
【指定席(イス席)】2,500円
【自由席(桟敷席)】2,000円
【学生券】1,000円
※高校生以下／自由席での鑑賞となります。
未就学児のお子様はご入場できません。

チケット
発売日
2016年
10/21(金)

プレイガイド

エムアンドエム 092-751-8257
大濠公園能楽堂 092-751-8257
チケットぴあ 0570-021515
ローソンチケット 0570-084100
【コード】83907

演目
舞囃子「高砂」 久保誠一郎
狂言「寝音曲」 野村 万禄
能「経正」 多久島法子

主催 福岡県能楽普及実行委員会／福岡県／福岡県教育委員会／大濠公園能楽堂
後援 福岡市／福岡市教育委員会／(公財)福岡市文化芸術振興財団

お問い合わせ：エムアンドエム 092-751-8257 (平日 10:00~18:00)

能楽堂へ
行こう!

能・狂言の上演＋質問コーナーもあり!
「能楽」ファンもビギナーも、必見の入門講座。



プログラム

解説 …… 飯田 清一／野村 万禄（15分）

舞囃子「高砂」（15分）

シ テ …… 久保誠一郎
 笛 …… 森田 徳和
 小 鼓 …… 飯田 清一
 大 鼓 …… 白坂 信行
 太 鼓 …… 田中 達

地 謡 …… 坂口 信男／今村 嘉伸
 森本 哲郎／今村 一夫
 山口剛一郎

狂言「寝音曲」（20分）

シテ(太郎冠者) …… 野村 万禄
 アド(主) …… 吉住 講

後 見 …… 吉良 博靖

— 休 憩 (15分) —

能「経正」（40分）

シテ(平経正の霊) …… 多久島法子
 ワキ(行慶僧都) …… 江崎欽次朗
 笛 …… 森田 徳和
 小 鼓 …… 飯田 清一
 大 鼓 …… 白坂 信行

後 見 …… 多久島利之／今村嘉太郎

地 謡 …… 今村 宮子／長宗 敦子
 菊本 澄代／菊本 美貴
 木月 晶子／松田美栄子

アフタートーク（15分） …… 坂口 信男／飯田 清一
 野村 万禄

（16：00終了予定）

ストーリー

狂言「寝音曲」

主人が酒宴の帰りに、たまたま太郎冠者の家の前を通りかかったところ、上手な謡を耳にします。翌日早速、自分の前で謡を謡うように太郎冠者に命じます。太郎冠者は、今後たびたび謡わされては困ると考え、まず酒を飲まなければ謡えないと嘘をつきます。どうしても謡を聞きたい主人は酒を飲ませると次は、妻の膝枕でなければ声が出ないというので、自分の膝を貸してやります。太郎冠者はしぶしぶ謡いはじめますが…。



目付柱(角柱)

面をつけているシテの視界は極端に制限されている。そのシテが目印にする柱。

鏡板

能舞台の正面、鏡板には老松が描かれている。老松が描かれるようになったのは18世紀後半あたりかららしい。

切戸口

地謡や後見、斬られ役などが、かがんで出入りする引き戸。

地謡座

地謡が座るところ

白州

舞台の周りには白砂、小石などが敷かれている。能舞台が屋外にあった頃には白州の反射光も利用されたという。

笛柱

ワキ柱

階段

シテ柱

橋掛け

演者が登場する大切な場。ここで行われる演技もあり、この世とあの世、天と地など、異空間をつなぐ場でもある。

鏡の間

揚幕の奥。大きな姿見があり、装束をつけた演者が、面をつけ役に入る大切な場。

揚幕

揚幕から演者は出入りする。青(緑)・黄・紅・白・紫(黒)の五色は、日の出から日没までの太陽を表し、また、五行説で木火土金水を表すともいう。

三ノ松

二ノ松

一ノ松

舞台に近い方から一ノ松、二ノ松、三ノ松と等間隔に植えられている。一ノ松から順に低くなり、遠近感も出している。

体験講座

2/5日
同日開催

鑑賞だけじゃもの足りない！ 能楽“体験”講座

時 間：10:00～12:00
 参加費：一般 3,500円
 学生 2,000円



※参加費には、能楽入門講座(14:00開演)の入場料も含まれています。

講 師：【能】…今村一夫、今村嘉太郎
 【狂言】…野村万禄
 笛 ……森田徳和 / 小鼓…飯田清一
 大鼓…白坂信行 / 太鼓…田中 達

募集人数

【能】謡・仕舞30名、【狂言】10名
 笛5名／小鼓5名／大鼓5名／太鼓5名



※能・狂言に参加される方は、舞台上に立って体験して頂きますので、“白足袋”をご持参ください。
 ※定員になり次第、受付を終了します。

申し込み先：
 エムアンドエム 092-751-8257 (平日 10:00～18:00)

入場無料

能楽堂に行く前に… ちょっと予備知識を！

能ってどんなもの…？

能についての基礎知識を楽しく学ぶ講座です。

もっと身近に能を知るチャンス！

謡の体験コーナーや、

みなさまからの質問にもお答えします！

① 日時：2016年 12月18日(日) ①13:30～15:00

会場：九州芸文館(筑後市)
 出演：坂口信男／飯田清一

② 日時：2017年 1月13日(金) ①15:00～16:00
 ②17:00～18:00

会場：アクロス福岡 円形ホール
 出演：坂口信男／飯田清一／野村万禄

共催：アクロス福岡
 ACROS/福岡

予約不要 プレイベント